

USTR イノベーション・知的財産首席交渉官を指名

2021年8月12日
JETRO NY 知的財産部
石原、赤澤

ホワイトハウスは8月10日、バイデン大統領が通商代表部（USTR）イノベーション・知的財産首席交渉官（Chief Innovation and Intellectual Property Negotiator）に Christopher Wilson 氏を指名することを発表¹した。

Wilson 氏は長年 USTR に勤務し、2006 年から 2008 年にはイノベーション・知的財産担当代表補代行（Deputy Assistant U.S. Trade Representative for Innovation and Intellectual Property）を務めた。現在は南アジアおよび中央アジア担当の代表補である。

USTR イノベーション・知的財産首席交渉官は 2016 年に新設された役職である。主な役割は、米国の知的財産に関する通商交渉及び貿易協定の執行、米国のイノベーションに悪影響を与える外国政府の政策や慣行に取り組むために適当な施策を講じることと規定されている。役職の設置以降、議員などから任命を求める意見が出ていたものの、オバマ政権およびトランプ政権は任命しなかった。

Wilson 氏の指名が上院で承認されれば、Katherine Tai 通商代表の下で対中戦略などを主導すると予想されている。

（以上）

¹ <https://www.whitehouse.gov/briefing-room/statements-releases/2021/08/10/president-biden-announces-ten-key-nominations/>